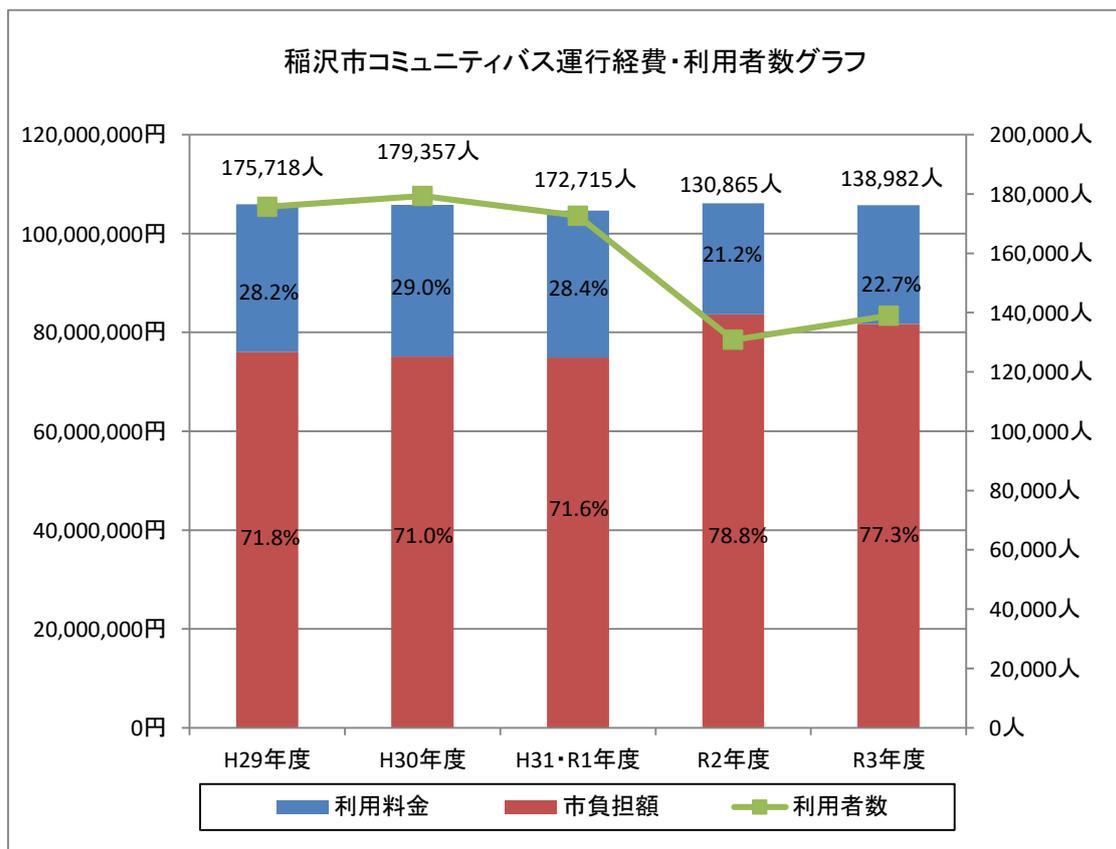


コミュニティバス運行経費及び利用状況について

コミュニティバスは、市内交通空白地帯の解消、高齢者・交通弱者の社会参加、公共施設への交通手段、地域間交流の促進を目的として、生活に欠かすことのできない公共交通機関として市内全域で運行しています。

コミュニティバスの運行経費における市負担額は、運行経費から利用料金を差し引きした金額となっており、令和3年度のコミュニティバスの運行経費は105,730千円、そのうちの利用料金は24,008千円であり、市負担額は81,722千円となっております。

次のグラフは、過去5年間の運行経費、利用料金、利用状況の推移となっております。



年度	運行経費:A 【単位:円】	利用料金:B 【単位:円】	市負担額:C (A-B) 【単位:円】	収支率:D (B/A)	利用者数 【単位:人】
平成29年度	105,903,388	29,812,913	76,090,475	28.2%	175,718
平成30年度	105,829,600	30,742,370	75,087,230	29.0%	179,357
平成31・ 令和元年度	104,616,909	29,725,273	74,891,636	28.4%	172,715
令和2年度	106,134,408	22,497,302	83,637,106	21.2%	130,865
令和3年度	105,729,661	24,007,580	81,722,081	22.7%	138,982

※ 平成26年11月4日～平成31年3月31日 6路線7系統で運行

平成31年4月1日～現在まで 5路線6系統で運行

※ 平成31・令和元年度以降は「コミュニティバス接続便」の経費等を含む

次の表は、各運行路線の令和3年4月1日から令和4年3月31日までの期間における利用者1人当たりの運行経費における市負担額の推移を表したものになります。

○コミュニティバスの利用者1人あたりの運行経費における市負担額

	稲沢中央線 アピタ稲沢店 系統	祖父江・稲沢線 ふれあいの郷 系統	祖父江・稲沢線 地泉院系統	下津・ 稲沢線	大里線	千代田・ 平和線
令和3年4月	188 円	1,009 円	898 円	1,615 円	2,181 円	1,403 円
5月	233 円	1,109 円	1,006 円	1,953 円	2,561 円	1,651 円
6月	194 円	1,047 円	999 円	1,679 円	2,470 円	1,591 円
7月	168 円	939 円	873 円	1,331 円	2,054 円	1,439 円
8月	188 円	938 円	946 円	1,381 円	2,047 円	1,487 円
9月	217 円	1,146 円	1,028 円	1,552 円	2,328 円	1,477 円
10月	182 円	982 円	921 円	1,354 円	2,108 円	1,446 円
11月	181 円	1,021 円	960 円	1,644 円	2,115 円	1,453 円
12月	152 円	985 円	924 円	1,380 円	1,995 円	1,294 円
令和4年1月	224 円	1,003 円	976 円	1,615 円	2,929 円	1,475 円
2月	219 円	1,146 円	1,050 円	1,736 円	2,794 円	1,469 円
3月	180 円	1,130 円	995 円	1,424 円	2,265 円	1,443 円

幹線として中型バスで運行しております、稲沢中央線 アピタ稲沢店系統の市負担額は152円～233円の間で推移しております。

支線としてワゴンタイプ車両で運行しております、祖父江・稲沢線 ふれあいの郷系統の市負担額は938円～1,146円、同線 地泉院系統の市負担額は873円～1,050円、下津・稲沢線の市負担額は1,331円～1,953円、大里線の市負担額は1,995円～2,929円、千代田・平和線の市負担額は1,294円～1,651円の間で推移しています。

コミュニティバスの運行継続に必要なのは、少しでも多くのかたに利用していただくこととなります。

市民の皆様方におかれましては、自分たちの公共交通機関を守り育てていくためにも、日々の生活の中で積極的なコミュニティバスのご利用をお願いいたします。